

草津市行政経営改革プランにおけるアクション・プラン(総括評価)

資料3

■経営資源をよりよい状態で引き継ぐための取組

実施項目	⑨ 財政規律ガイドラインに基づく取組の推進	担当課	財政課
		関係課	経営戦略課、各課
目指す姿(R6)	・第6次草津市総合計画に掲げる施策の確実な実行を推進しつつも、本市が将来にわたって持続的に発展していけるよう、各種財政指標等について目標値を設定することにより、財政規律の確保を図るとともに、健全な財政運営を維持しています。		
現状・課題(R2)	・市税や譲与税など主要な一般財源収入の伸びを超えるペースで、社会保障関係経費等の義務的経費の増加が続き、財政の硬直化が進んでいることに加え、実質公債費比率についても、大規模事業の進捗に合わせて上昇している状況です。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、市税収入の減少や、景気後退による扶助費等の更なる増加に加え、感染防止や経済対策のための緊急的な財政出動により、これまで以上に厳しい財政状況が見込まれますが、現段階においてその影響は不透明であり、市民生活や経済活動の回復のための施策の実施が最優先される中、財政の健全化を目的とした「長期間の目指すべき指標」や「財政規律の確保に向けた取組」を示す次期ガイドラインについて、策定する時期を見定める必要があります。		
実施内容	「草津市健全で持続可能な財政運営および財政規律に関する条例」および「草津市財政規律ガイドライン」に基づき、今後、厳しい財政状況が見込まれる中であっても、中長期的な財政見通しのもと、目標達成に向けた取組を通じて各種財政指標を遵守することにより、財政規律の確保を図り、健全な財政運営の維持に努めます。また、新型コロナウイルス感染症の影響を勘案し、適切な時期に次期ガイドラインを策定します。		

目標指標

指標管理		R3	R4	R5	R6
先行指標	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—
目標指標	予算・決算における各種財政指標の分析を通じた健全な財政運営の維持	維持	維持	維持	維持
	—	維持	維持	維持	維持
目標指標の進捗・達成状況		計画通り	計画通り	計画通り	

計画と実施状況

計画/実施状況		R3	R4	R5	R6
計画	条例・ガイドラインに基づく決算分析や予算編成	運用			
実施状況	条例・ガイドラインに基づく決算分析	実施	実施	実施	実施
	条例・ガイドラインに基づく予算編成		実施	実施	実施
計画	次期ガイドラインの改訂	検討・策定			
実施状況	次期ガイドラインの策定期間の検討	検討			
	次期ガイドラインの策定		検討	策定	

総括

評価	評価の理由
4・・・成果があった	第6次草津市総合計画との整合を図るとともに、社会経済情勢や地方財政制度の変化に対応するため、財政収支見直しや目標値の見直しを行い、令和4年度に第2期財政規律ガイドラインを策定しました。財政規律ガイドラインの各種指標を遵守しながら、決算分析および予算編成を行い、財政規律の確保を図り、健全な財政運営を維持できました。
今後の取組の方向性	B・・・計画期間内におおむね目標を達成したが、新たな課題等により、計画期間終了後も継続して取り組んでいく事業である。
上記方向性の理由 今後の課題	今後、高齢化の進行や生産年齢人口の減少等を背景に、市税収入の減少や社会保障関係経費の増大、昨今の物価高騰の影響等、行政を取り巻く環境は先行きが不透明であることから、当該実施項目については、引き続き第2期財政規律ガイドライン(計画期間:令和5年度～令和14年度)に基づき行う必要があります。